

受験番号	
------	--

令和 3 (2021) 年度横浜国立大学大学院国際社会科学府

博士課程前期 国際経済法学専攻

入学試験 (筆記試験) 問題

**英 語**



## [ 英 語 ]

次の文章を読んで第1問から第5問のすべてに解答しなさい。その際、答案用紙に第何問に対する解答であるかを明記すること。

英語問題は、著作権保護のため公開いたしません。

英語問題は、著作権保護のため公開いたしません。

英語問題は著作権保護のため公開いたしません。

出典：Mary Ann Glendon, Paolo G. Carozza and Colin B. Picker, *Comparative Legal Traditions in a Nutshell*, Fourth Edition, West Academic Publishing (2016) pp. 60-62.

[第1問]

この文章を日本語又は英語で要約しなさい。(日本語の場合は200字程度、英語の場合は100語程度) (60点)

[第2問]

文中で①から⑩まで番号を附した civil law という言葉について、一箇所だけ他と違う意味で用いられている部分がある。それはどこか。番号で答えなさい。(10点)

[第3問]

文中【A】で示した部分には、原文では各種の立法が例示されているが、例としてふさわしくないものはどれか。番号で答えなさい。(10点)

- (a) landlord-tenant law
- (b) employment law
- (c) criminal procedure
- (d) consumer protection

[第4問]

文中【B】の下線部分に関し、1804年のフランスで起きた出来事としてこの文章に最も関連が深いものは次のうちどれか。番号で答えなさい。(10点)

- (a) ハイチの独立
- (b) 民法典の公布
- (c) ルイジアナ植民地の米国への売却
- (d) ナポレオンの皇帝即位

[第5問]

文中【C】の下線部分の訳語として最もふさわしいものはどれか。番号で答えなさい。(10点)

- (a) 折衷主義
- (b) 啓蒙主義
- (c) 合理主義
- (d) 社会主義





